

# 令和3年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	わくわくお天気・防災教室	事業経緯	継続	実施体制	共催	担当所属	長岡支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

## 1. 事業目的

昨今は気象変動に起因する災害が多発しており、新潟県においてもいわゆるゲリラ豪雨が多発するなど気象変動に伴って洪水などの危険性が高まっており、近年でも信濃川流域では死者を出す水害や土砂災害が発生している一方、洪水や土砂災害警戒情報などの予警報発令が十分に理解を得られていない現状がある。

本事業は、主に小千谷市民を対象に地域住民とその子供たちに水防災意識の向上と知識の普及啓発を行うことを目的に開催した。

## 2. 事業実施体制

主催：わくわくお天気・防災教室実行委員会  
 共催：小千谷市教育委員会、(一社)北陸地域づくり協会  
 後援：国土交通省信濃川河川事務所、NPO法人信濃川大河津資料館友の会  
 NPO法人気象と地域防災フォーラム

## 3. 事業概要

日時：令和3年10月9日(土) 14:00～16:00

場所：小千谷市民会館

実施概要：「観天望気の手紙」づくり、お天気魔法かるたを使ったゲームなど

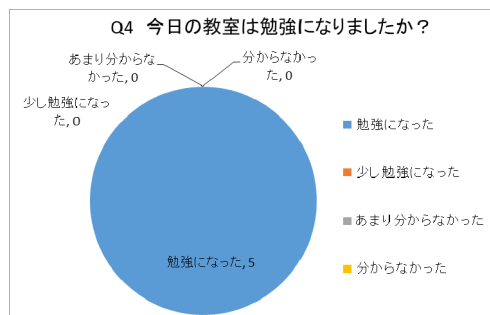
講師：敷波 美保(気象予報士、防災士)ほか

参加者：小千谷市の小学生及び保護者 14名

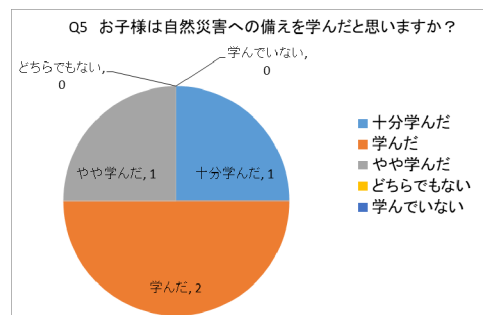
## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

水や雨は私たちの生活に大きな影響を及ぼすことがある一方、欠かすことができないものでもある。本事業は、気象や防災・環境に関するテーマについて、クイズや映像、大小さまざまな実験器具を用いた体験を通し、わかりやすく楽しい内容で伝えることにより、参加者に災害の恐ろしさや災害に備えることを学び考えてもらうことができた。

特に近年は大きな水災害が多発しており、児童・保護者とも講師の話に聞き入っていた。参加者へのアンケート調査の結果、「勉強になった」「また参加したい」という多くの回答を得たことから本事業が有益であったことが伺える。



アンケート結果 小学生



アンケート結果 保護者